目標（8）大学院教育の改革等を通じたイノベーションを牽引する人材の育成

高度な専門的知識と倫理観を基礎に自ら考え行動し，新たな知を創り出し，その知から新たな価値を生み出す創造性を有して，既存の様々な枠を超えて活躍できる，イノベーションを牽引する人材を育成する。

（測定指標）
・修士課程修了者の博士課程への進学率の増加
（参考指標）
・大学発ベンチャーの設立数
・産学協働による情報技術人材の育成状況

○　大学院教育改革の推進

・　平成28（2016）年3月に策定された第3次大学院教育振興施策要綱等に基づき，大学院教育改革を，引き続き推進する[83]。

・　博士課程を有する大学において，博士号取得者の質を保証するための取組を実施するとともに，産業界との協働による教育プログラムの開発，教職員が社会の多様な場で経験を積む機会の充実，企業等の研究者・技術者等に対する博士課程教育の充実などの取組を推進する。

・　また，優秀な学生，社会人を国内外から引き付けるため，大学院生に対する多様な経済的支援を充実する。さらに，世界最高水準の教育力と研究力を備え，異分野の一体的教育や我が国が強い分野の最先端の教育を推進する卓越した大学院の形成を支援する。

・　大学院の機能の強化に向けた取組について，社会人学生の受入れ，他の機関と連携した教育の高度化などの観点から，具体的な方策の検討を進め，必要な対応を行うとともに，大学院修了後のキャリアパスの明確化や構築に関する取組等をさらに促す。

○　若手研究者・科学技術イノベーションを担う多様な人材の育成・活躍促進

・　第5期科学技術基本計画に基づき，若手研究者のキャリアパスの明確化，キャリアの段階に応じて高い能力と意欲を最大限発揮できる環境の整備，若手研究者に対する研究費支援等の取組を推進する。特に，優れた若手研究者に対しては，安定したポストに就きながら独立した自由な研究環境の下で活躍できる制度を推進する。また，科学技術イノベーションを担う多様な人材について，産学官協働によるキャリアパスの確立と人材の育成・確保のための取組を推進する。

[83]　これまで，大学院教育改革については，「新時代の大学院教育－国際的に魅力ある大学院教育の構築に向けて－（答申）」（平成17年9月5日　中央教育審議会），「グローバル化社会の大学院教育～世界の多様な分野で大学院修了者が活躍するために～（答申）」（平成23年1月31日　中央教育審議会），「未来を牽引する大学院教育改革～社会と協働した「知のプロフェッショナル」の育成～」（審議まとめ）（平成27年9月15日　中央教育審議会大学分科会）のほか，「大学院教育振興施策要綱」（文部科学大臣決定。第1次：平成18年度～22年度，第2次：平成23年度～27年度）において，改革の方向性等を示してきた。

○　研究力強化の推進

・　第5期科学技術基本計画に基づき，イノベーションを牽引する人材を育成するための取組を進めていく上で基盤となる学術研究と戦略的・要請的な基礎研究の推進に向けて，両者のバランスに配慮しつつ，その改革と強化に取り組む。また，我が国が世界の中で存在感を発揮していくため，学際的・分野融合的な研究や国際共同研究を推進するとともに，国内外から第一線の研究者を引き付ける世界トップレベルの研究拠点を形成する。

○　高等専門学校における技術者教育の推進

・　超スマート社会（Society 5.0）等の社会変革に対応するため，社会的要請が高いサイバーセキュリティ，IoT，ロボット等の分野における実践的・創造的技術者を養成することを目指し，大学との共同教育プログラムの構築や，「新産業を牽引する人材育成」，「地域への貢献」，「国際化の加速・推進」を軸に，各高等専門学校の強み・特色の伸長を図る等，高等専門学校教育の高度化を推進する。

○　優れた才能・個性を伸ばす教育の推進

・　創造性を育む教育や理数学習の機会の提供等を通じて，児童生徒の才能を伸ばす取組を推進するため，学校における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を促進するとともに，先進的な理数教育を行う高等学校等を支援する。

・　外部人材の活用や学校外での機会の提供等を通じ，児童生徒が，科学技術や理科・数学，ものづくりに対する関心・素養を高めるための取組を推進するとともに，理数分野等で突出した意欲・能力を有する児童生徒の能力を大きく伸ばすための大学・民間団体等と連携した教育を行う機会や，国内外の学生・生徒が切磋琢磨し能力を伸長する機会の充実等を図る。

・　大学入学者選抜等で多様な能力が評価される仕組みの拡大や大学への飛び入学等を推進する。

○　IT・データ活用能力の育成

・　初等中等教育におけるプログラミング的思考を含む情報活用能力の育成に向け，官民協働のコンソーシアムにおいて，プログラミング教育に関する民間による教材開発の促進や学校が外部の人材を活用しやすくする仕組みの構築に向けた取組を推進する。さらに，突出した意欲・能力を有する児童生徒の能力を大きく伸ばすための大学・民間団体等と連携した教育を行う機会の提供を推進する。

・　AI・IoT・ビッグデータ等の産業構造改革を促す情報技術等を基盤とした人材育成に必要な工学教育システム改革について，学科ごとの縦割り構造の抜本的見直し，学士・修士の一貫制教育などの教育年限の柔軟化等の検討・実施，大学等における，文系理系を問わず専門分野の枠を超えた全学的な数